

ゆたか看護部通信 No29

インターンシップと病院見学会を行いました。

2024年度採用に向けインターンシップと病院見学が始まりました。新型コロナウイルス感染者数が減少傾向となってきましたので、3年ぶりに1日のインターンシップを行いました。3月24日は2名の看護学生さんに急性期外科病棟で当院の看護を体験していただきました。また、3月25日(土)は5名の学生さんが見学に来てくれました。

感想の一部をご紹介します。「急変時の対応や輸血など大変なことを皆でフォローしているところがよかったです。パートナーとの連携がとても協力的に感じ、不安なく働けると感じました。」「急性期病棟で実習したことがなかったが、気管内挿管やCV挿入など見学でき貴重な体験が出来た。看護師が患者さん一人ひとりの思いを尊重し寄り添っている姿や病棟の雰囲気がとてもよいと感じました。」「初めての病院見学でした。病院の雰囲気や特徴を知ることができ楽しかったです。」「進路を決めていく上で具体的なイメージを持つことが出来ました。」と嬉しい感想をいただきました。たくさんの病院の中から当院を選んでくださって、ありがとうございます。私自身、いきいきとした学生さんと過ごすことで〇十年前を思い出し新鮮な気持ちになれました。

新型コロナウイルス感染症の影響でまだまだいろいろな制限が続くかも知れませんが、そんな中でも自分の目指す看護に取り組めるよう、就職先の検討とともに勉強・実習に頑張ってくださいね。

副看護部長 久保由美子



輸血を実施するまでの流れや確認項目を学びました。

1年目の看護師にたくさん話しを聞いて、よかったです。



働いている看護師の生の声を聞くことができ貴重な体験が出来ました。



気管内挿管や人工呼吸器、CV挿入の見学後、とても丁寧に説明してくれました。



就職後の研修やサポート体制のことなど詳しく知ることが出来てよかったです。

【編集後記】春休みに入り、インターンシップと病院見学会の申し込みが急に増えました。九州地区統一試験の募集も4/3から開始になり、採用試験を4月5月に行う病院もあるので、春休みが勝負ですね。実習に行っていない病院は勿論ですが、実習に行っている病院も実習中に見えなかった看護師の働きぶりや職員同士のコミュニケーションの様子などを見ることができます。いろいろな病院のインターンシップに参加して、自分に合った病院を見つけてください。